

(3) 人権教育全体計画

学 園 教 育 目 標	
ふるさとを愛し、心豊かに健康で、自ら学び、将来への夢や希望をもつ児童生徒の育成	

目 指 す 児 童 生 徒 像	
○ 心優しく、自信と誇りをもつ児童生徒	やさしく 徳
○ 夢や希望を抱き、自ら学び続ける児童生徒	かしこく 知
○ 礼儀正しく、心身ともにたくましい児童生徒	たくましく 体

本 校 の 人 権 教 育 目 標	
○ 身近な生活の中にある偏見や差別に気付かせ、相手を思いやろうとする心情を育てる。	
○ 差別意識が不合理であることに気づき、差別のない社会をつくろうとする態度を育てる。	
○ 人間尊重の精神に基づき、自他を大切し、協力して集団生活を築いていこうとする態度を育てる。	

人 権 教 育 重 点 目 標	
○ 人間尊重に関する正しい知識を習得させ、望ましい価値観を育てる。	
○ 学園の全教育活動をとおして、望ましい人間関係を育てる。	
○ よりよい人間関係をつくるための技能を身に付けさせる。	

各 ブ ロ ッ ク ・ 学 年 の 人 権 教 育 重 点 目 標								
前期ブロック			中期ブロック			後期ブロック		
相手のよさに気づき、仲間を大事にする児童の育成			相手の立場に立って考え、いじめや差別を許さない児童生徒の育成			人権の尊さを学び、差別や偏見を許さない生徒の育成		
1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年
きまりを守り、相手のよさに気づくこと、学園生活を楽しくおこなうことができる。	相手のよさに気づくとともに、その立場に立って考えることができる。	相手を傷つける差別的な言動に気づき、正しくしようとするとともに、友だちと協力することができる。	相手を傷つける言動を認め、互いの個性を尊重し、誰とでも仲良くすることができる。	自分の主張だけでなく、長所を認め合い、共に考え合うことができる。	科学的・合理的なものを見方、考え方を育てるとともに、差別にかかわる見の不合理を認識することができる。	社会的な差別問題に対する正しい認識を培い、差別や偏見を許さない態度を身に付けることができる。	民主的な学級集団づくりをおして、差別や偏見を許さない態度を身に付けることができる。	基本的な人権・人間尊重の精神に基づき、差別や偏見を許さない態度を身に付けることができる。

全教育活動を通しての指導		
人権尊重に関する正しい知識	人間尊重に関する望ましい価値観	よりよい人間関係をつくるための技能

各領域における指導の重点目標

教 科	道 徳	特 別 活 動	総合的な学習の時間	その他の指導
主として事実についての科学的・合理的なものを見方・考え方を学ぶことによって、現代社会になお現存する差別や偏見についての正しい認識を育てる。	道徳的な心情、判断力、実践意欲などの道徳性を養う。 道徳的な価値の自覚を深め、道徳的実践力を育てる。	望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図る。 集団の一員としての自覚を深め、協力し自主的、実践的な態度を育てる。	自ら課題を見つけ、自ら学び、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育てる。 学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探求活動に主体的、創造的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにする。	人権教育の目標に基づいた日常の指導を積み重ねていくことにより、自他の人権を尊重する態度を育てる。